

COFI 大型木造建築セミナー

テーマ：安定経営に繋がる「木造高齢者施設」

2010 年の「公共建築物等木材利用促進法」施行以降、日本では大型や大規模な施設系建築物に木造が採用されるようになり、その技術も日々進化しています。一方で「木造建築」は、建設事業資金面で減価償却資産耐用年数の優位性や、昨今の建築費の高騰に対するコスト抑制の手段としても脚光を浴びています。

しかしながら大型木造建築は、大型木造特有の設計・施工監理上の留意点を理解することではじめて安全かつコストメリットを活かした建物とすることが可能です。本セミナーでは「高齢者施設」をテーマとして、高齢者施設を数多く運営し建設会社の事業者でもある講師が、介護業界の来年以降の法改正を踏まえて今後どのような施設運営の在り方が求められ、どのような建物が求められるかを考察します。また、大規模木造技術に有効な手法である枠組壁工法、木質トラス構造に注目した施工事例の紹介と活用方法を解説します。

木造施設に興味のある建設関係の方、また実際に建設を検討されている法人の皆さま、ぜひこの機会にふるってご参加ください。

【セミナー会場・日程】 定員各 50 名

開催地	日程・時間	会場
仙台	1月27日(火)午後【14:20～16:50】	宮城県建設会館 7階 第1会議室 (仙台市青葉区支倉町 2-48)
東京	1月28日(水)午前【9:20～11:50】	飯田橋レインボービル 2階2A 会議室 (新宿区市谷船河原町 11)
名古屋	2月 2日(月)午後【13:30～16:00】	金山研修センター 5階 第7会議室 (名古屋市中区正木 3-7-15)
福岡	2月 3日(火)午前【9:20～11:50】	博多バスターミナル9F 12・13ホール (福岡市博多区博多駅中央街 2-1)

【プログラム】

■講演1 ■ 医療・介護の法改正をふまえた今後の施設の運営の在り方・木造施設の在り方(約75分) 講師：安藤 政弘氏

■講演2 ■ 木質トラス構造の有効性と活用方法／枠組壁工法による木質トラスを使った大型木造事例紹介(約45分) 講師：松尾 和午氏

※開始・終了時間は会場によって異なりますのでご注意ください。プログラムは諸事情により変更することがあります。

【講師紹介】

【安藤 政弘 氏】 太陽コーポレーション株式会社 代表取締役、株式会社タイヨウ 代表取締役、社会福祉法人たいよう福祉会 理事長、医療法人社団太陽 代表理事。現在山形県・宮城県に介護施設・高齢者住宅等を 20 施設運営。介護事業のノウハウを活かした施設づくりを行い、コンサルティングも手掛ける。

【松尾 和午 氏】 日本木質トラス協議会メンバー、三井ホームコンポーネント株式会社 開発営業本部 開発設計部 技術部長(三井ホーム株式会社嘱託出向)。三井ホーム開発部門で長きに亘り木質トラスシステム開発・運用に関わり、近年の大型木造のプロジェクトの実績をもつ。

【セミナー概要・お申込方法】

お申込方法：本紙下記のお申込書にご記入の上 FAX していただくか、COFI ウェブサイトよりお申込みください。
折り返しファックスもしくはメールにて、受講料の振込方法やセミナー会場へのアクセスなどをご案内いたします。

対象：設計事務所、施工業者、および高齢者施設事業関係者

受講料：3,000 円(資料代、税込)

主催：カナダ林産業審議会 (COFI) SPF グループ www.cofi.or.jp TEL:(03)5401-0533

共催：日本木質トラス協議会(JWTC) www.jwtc.org

後援：国土交通省、(公社)日本建築士会連合会、(一社)日本ツーバイフォー建築協会、カナダ大使館(順不同)

----- 切り離さずこのままご使用ください。 -----

お申込書

⇒FAX：03-5401-0538

⇒WEB：www.cofi.or.jp/events

◆参加ご希望の会場をチェックして下さい

☐ 仙台 ☐ 東京 ☐ 名古屋 ☐ 福岡

◆建築関係の方はアンケートにご協力ください

- (1) ご担当の業務は？(複数回答可)
(設計・施工・技術・現場監理・営業・その他 _____)
- (2) 年間の着工棟数は？(_____ 棟)
- (3) 設計や施工に用いる構法は何ですか？
(在来軸組構法・2x4 工法・その他 _____)
- (4) 2x4 工法のご経験はありますか？
(ある(_____ 年 _____ 月) ・ ない)
- (5) 以前に COFI セミナーに参加したことはありますか？
(ある(_____ 年頃) ・ ない)
- (6) 年齢を教えてください(20代・30代・40代・50代・60代・70歳以上)
- (7) CPD ポイントの申請を希望されますか？(はい・いいえ)

こちらにお名刺を
貼付の上、
FAX してください。

※ 一社で複数名参加される場合は、お手数ですが参加者全員分のお名刺のコピーを取り、FAX してください(別紙可)。

電話番号： _____

FAX 番号： _____

E-mail： _____